

吉浜家文書

番号	書名	編著者	装丁	冊数	丁数	法量	著者・版元	時代・年代	刊写	備考
1	聖諭廣訓全	毛姓盛都	袋	一		二六×一九		同治貳年癸亥	写	劣化が激しく丁数不明
2	御膳本草	上江洲親雲上	袋	一				道光二八年 (一八四八) 戌申	写	劣化が激しく丁数不明
3	拵り織物設計法方書最表	女子工業徒弟学校研究 生興世盛ウシ	袋	一	三〇	二四・五×二六七		明治四一年五月	写	表紙に破れ有り、とじ紐がとれている。
4	麻衣相法	全士課翁	袋	一	一四四	二二・五×一四三			刊	達磨相師相訣秘伝
5	八掛目録史定集卷之十 大尾			一	二四	二二×一五七	中野九右衛門・錢屋庄兵衛	元禄一五年	刊	易関係の書
6	墓法選擇記分金法	風水見高嶺親雲上	袋	一	四七	二四・五×一五	吉濱庄	□豊元年	刊	風水見高嶺親雲上の抜書。墓に関する風水書。
7	(羅盤図)			一	一	四九・〇×五二・〇			刊	土地に関する宿曜星の占いの羅盤図。大清光緒七年辛巳七月吉日の表記あり(表紙)
8	童蒙頌知 卷卷冊		袋	一	二〇	二七・三×一九五	内間	光緒七年	写	風水見高嶺親雲上の抜書。墓に関する風水書。
9	宅墓二十四山分金	吉濱□□	袋	一	二五	二三・六×二五六			写	「新增補□□萬寶玉匣記全書」
10	玉匣記萬年曆	□陽許真君	袋	一	九七	二〇・二×二三・三			刊	高王白衣観音經、はしり書きが各1点はさまっている球陽坂・染具例(鎌倉芳太郎記録より)(陳情書品評会順位)
11	袖関係書類		袋	一	一三〇	二四・五×二七〇		大正一五年か	刊	五・五cm×七・五cmの見本ハギレが第一号(第一五号ま口印で(第一号はない)、値段の記入はない。
12	鹿兒島国國産 大島紬見本		折	一	二	二二・七×八六				紬のハギレが貼られており、その値段が記入されている。
13	大□□□ 結城紬見本	□紬組合	袋	一	一二	二四・八×一七〇		大正一四年	写	
14	斷易大全		袋	一	一六一	一四六×八七	上海廣益書局印行		刊	
15	服制		袋	一	三八	二七・〇×一九八			写	風水見高嶺親雲上の抜書。墓に関する風水書。

16	宅法二十四山分金法	高嶺浜川上 江□親□	袋	一	二八	二四・七×一六・八		写	P一〇まではサイズ(紙の)が違う。 和紙使用。 P一〇〜一二は洋紙にペン字。後に書かれた模様。 宅地に関する本(風水の本)。墨書き。
----	-----------	---------------	---	---	----	-----------	--	---	---

山里家文書(再録)

番号	名	称	員数	紙数	法量縦×横cm	料紙	形状	備考
一	和州氏家譜系図正統		一	三〇	二六・二×一九・八	楮紙	袋綴	久米具志川間切地頭仲村渠親雲上。系図・家譜とも七世まで。裏打ちあり
二	君南風野始相伝記		一	二三	二四・三×一九・三	藁紙	〃	乾隆八年裏打ちあり

与世永家文書(再録)

番号	名	称	員数	紙数	法量縦×横cm	料紙	形状	備考
一	地頭所諸地取立帳		一	一六	二四・〇×一八・五	芭蕉紙	袋綴	康熙三十年七月 久米具志川間切の惣地頭・脇地頭・夫地頭所の取立帳。按司作得・公儀上納・地頭作得・百姓仕得・里主所等を田方・畠方に分けて村ごとに記す。
二	久米具志川間切諸村田方取立帳		一	三五	二三・八×一八・二	〃	〃	久米具志川間切の上江洲・西銘・山里・仲村渠・仲地・大田・嘉手苅・兼城・具志川の各村について記述。
三	久米具志川間切嘉手苅村上江洲村高井上納差分帳		一	八	二四・〇×一八・四	芭蕉紙	袋綴	嘉手苅村と上江洲村の両村に大屋子地・掟地・百姓地等の石高・上納高について記述
四	久米具志川間切諸村畠方取納帳		一	一一	二四・〇×一八・五	〃	〃	上江洲・西目・山里・仲村渠・仲地・大田・嘉手苅・兼城・具志川の各村の畠方を記述